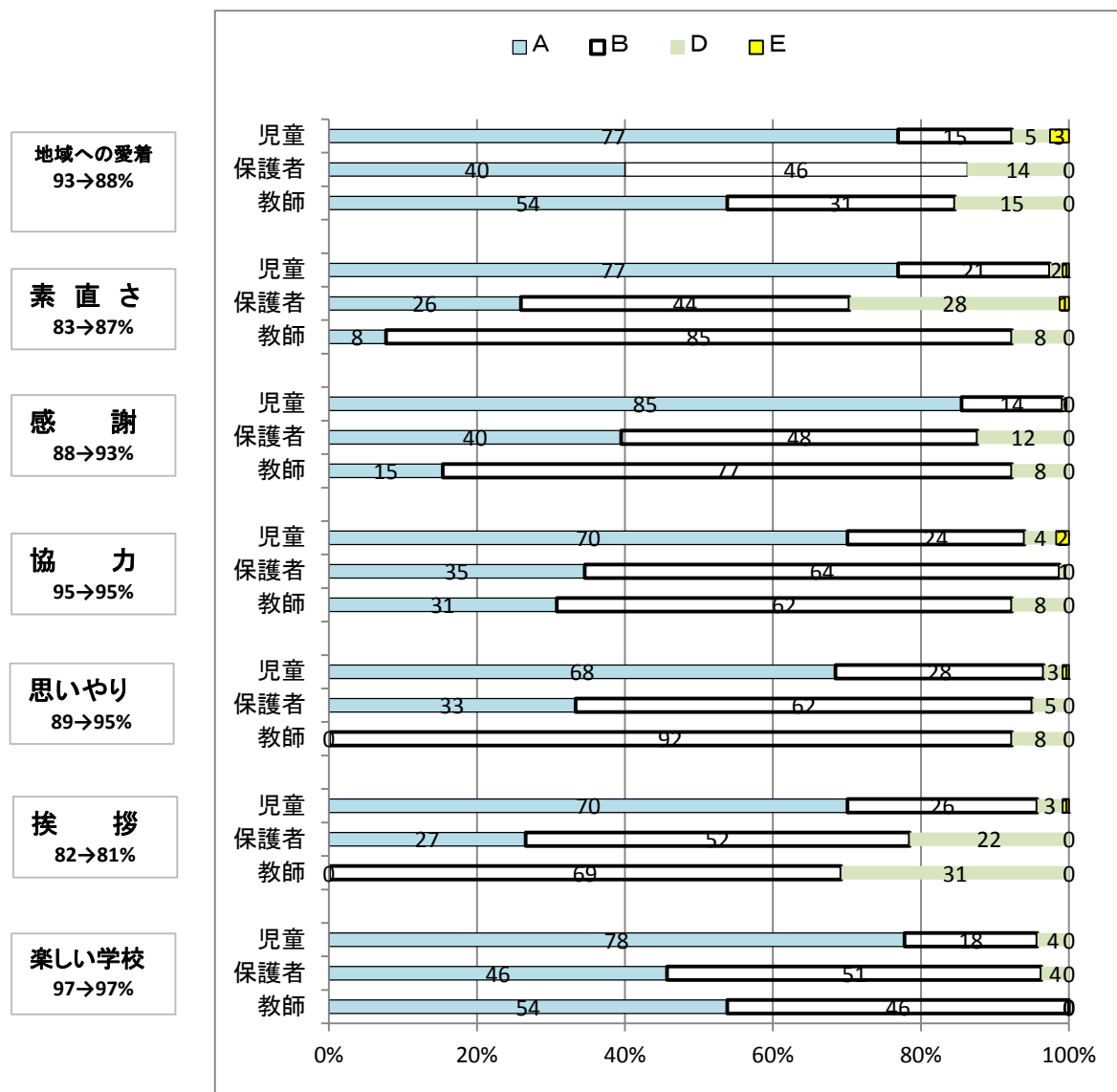


あ か る く

3学期 A + B = 91%

1学期 A + B = 90%



「あかるく」全体では、児童・保護者・教師とも「A:よく(十分)あてはまる」と「B:やや(ほぼ)あてはまる」を合わせて平均すると、3つの項目の中では一番よい評価となっています。特に「楽しい学校」の項目で全ての項目の中で一番評価が高く、子どもたちが明るく楽しい学校生活を送っていると言えます。

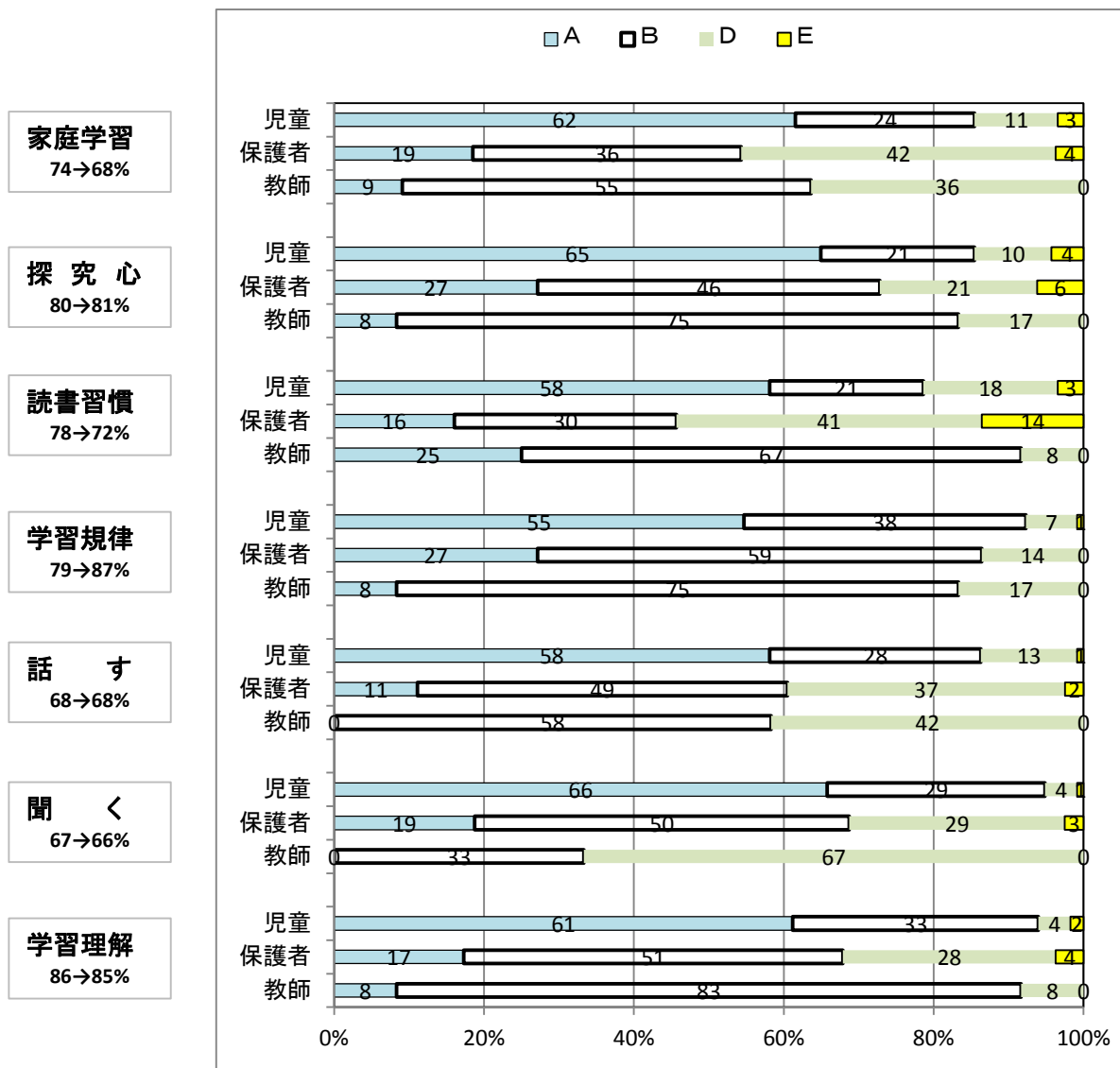
「素直さ」「思いやり」の評価が大きく上がったこともうれしいことです。

「挨拶」や「地域への愛着」の評価が、高い数値ではありますが、わずかに下がっています。来年度から、柏原小はコミュニティスクールになります。地域との関わりを大切にしながら、この傾向が続かないよう、心して指導していきたいと思っています。

か し こ く

3学期 A+B=75%

1学期 A+B=76%



「かしこく」全体では、児童・保護者・教師とも「A:よく(十分)あてはまる」と「B:やや(ほぼ)あてはまる」を合わせて平均すると、3つの項目の中では一番厳しい評価となっています。1学期と比べても、わずかではありますが、厳しい評価になっています。

「規則規律」については、79%が87%に上がりました。落ち着いて学習する態度が身に付いてきています。

「聞く」「話す」は学習の基本ですが、残念ながら60%台のままです。《たくましく》の「挑戦」と関わらせて、特に高学年では人前で話す機会をより多く設定するなどの工夫をしていきます。

「家庭学習」については、家庭学習強調週間に取り組んでいるほか、eライブラリアドバンスのタブレット学習で、家庭学習を強化してきたつもりですが、十分ではないようです。効果的な活用について、更に力を入れていきたいと思います。

「読書習慣」に関わって、学校では読書タイムや作業が仕上がった後の隙間時間の活用によって本を読む姿がよく見られるが、家ではあまり読書をする子がいないという表れではないでしょうか。今後、家庭でも本に親しむ子どもが増えることを願います。

また、「学習理解」について、高い水準にはあるものの、保護者の3割が否定的な評価をされていることを厳しく受け止めています。各種学力調査結果などを基にした少人数指導など、これからも個々の児童に応じた指導を行い、更にわかりやすい授業づくりに努めます。

た く ま し く

3学期 A + B = 81%

1学期 A + B = 81%

挑 戦
71→75%

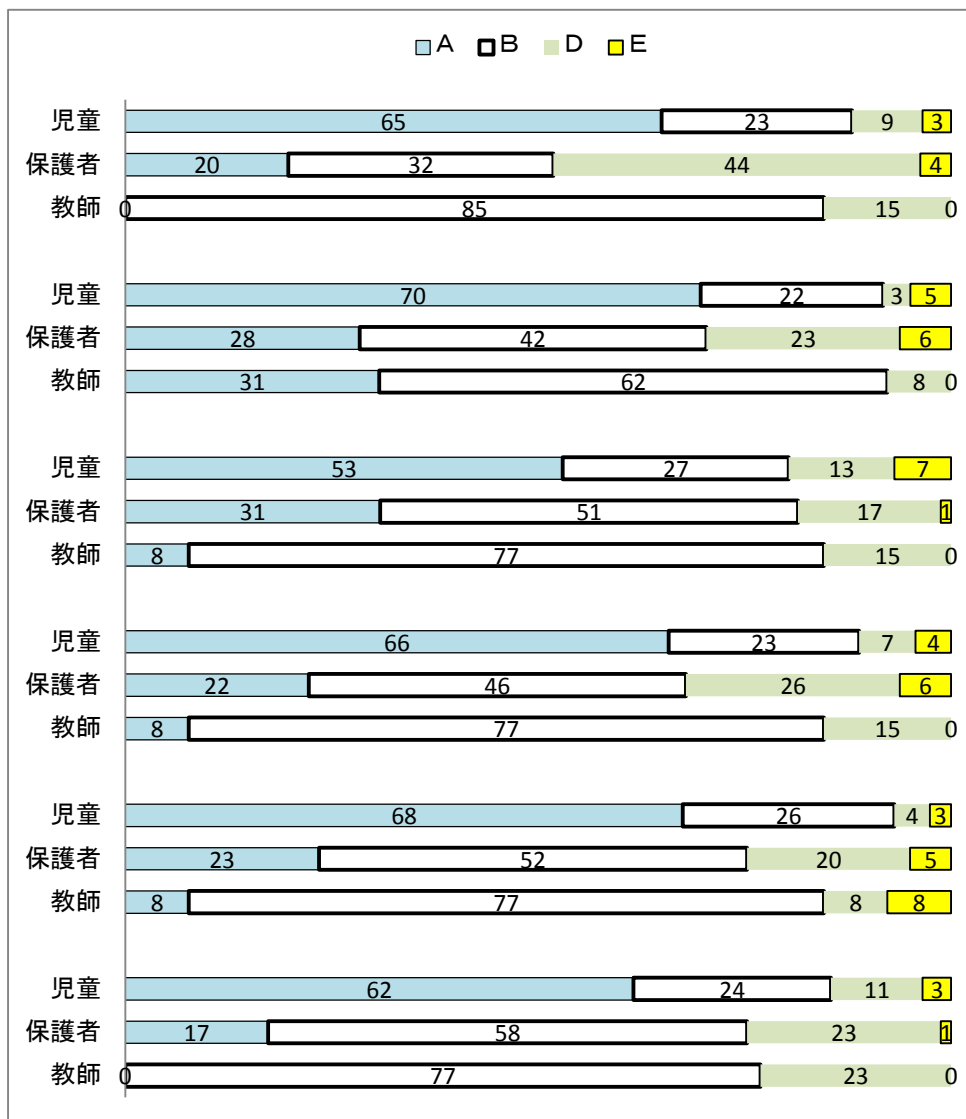
運 動
86→85%

健康安全
82→82%

睡眠時間
87→80%

食 事
83→84%

忍 耐 力
78→79%



「たくましく」全体では、児童・保護者・教師とも「A:よく(十分)あてはまる」と「B:やや(ほぼ)あてはまる」を合わせて平均すると、概ねよい評価となっています。

昨年度から「挑戦」という項目を作りました。地域の方との交流の際や行事の時の代表の挨拶等、色々な場面で緊張感のある挑戦を意図的に仕組んでいます。1学期より評価が上がり、子どもたちの成長がうかがえます。しかしながら、保護者の半数近くが否定的な回答になっていることが気になります。さらなる成長への期待と受け止め、指導していきたいと思います。

「忍耐力」の評価もわずかではありますが上がっています。目標を決めてマラソンやなわとび等をがんばる子どもが増えてきています。くじけそうになった時、励ましの言葉が何よりのパワーの源。今後も応援をお願いします。

「食事」の評価もわずかに上がっています。これからも好き嫌い無く食べられるように指導していきたいと思います。

しかし、「運動」の評価がわずかに下がっています。今年は雪が少なく、冬でも運動場で遊ぶ子が多くて感心していたのですが、残念です。

また、「睡眠」の評価が下がっていることも気になります。ご家庭でのご協力をお願いします。